

# enfocus BOARDING PASS

日本語版  
ユーザーガイド

05 - 2021

# 目次

---

1. BoardingPassについて---3ページ
2. セットアップ---4ページ
  1. インストール---4ページ
  2. サインイン---4ページ
  3. 環境設定---5ページ
  4. プリセット---6ページ
3. 使い方---8ページ
  1. メイン画面---8ページ
  2. PDFファイルの調査:手順---9ページ
    1. PDFが添付されているメールを開く---9ページ
    2. PDFファイルを開く---10ページ
    3. PDFファイルの調査---11ページ
    4. PDFファイルをプリプレスへ送信---12ページ
    5. 調査結果を顧客へ返信---13ページ
4. ダッシュボード---14ページ
  1. ダッシュボードを有効にする---14ページ
  2. ダッシュボードを参照する---14ページ
5. 著作権---15ページ

# 1. BoardingPassについて

---

BoardingPassは、印刷企業、顧客サービス担当スタッフ向けの新しいツールであり、印刷用PDFファイルの問題箇所を発見する事ができます。

電子メールソフトと統合されたBoardingPassは、印刷用PDFファイルの再入稿が必要なエラーを検出し、エラー箇所を指摘する電子メールの返信文を自動的に作成します。顧客サービス担当スタッフは、重度な問題を早期に発見して、迅速にフィードバックする事が可能となります。

顧客サービス担当スタッフは、印刷用PDFファイルが添付された電子メールまたはファイル転送サービスサイトからダウンロードした印刷用PDFファイルを、BoardingPassにドラッグアンドドロップするところから作業開始です。ドラッグアンドドロップされた印刷用PDFファイルに、フォントの欠落、画像の解像度、および塗足しに関する重度な問題が無いことを確認します。

スタンドアロンのPDFビューアソフトとして活用でき、印刷プレビュー表示を可能とします。問題を検出した場合、電子メールの返信文が自動的に作成され、顧客サービス担当スタッフは迅速に対応する事ができます。

ファイル転送サービス「WeTransfer」との統合により、WeTransferメールをBoardingPassにドラッグアンドドロップして、印刷用PDFファイルを自動的にダウンロード、開き、確認することができます。

BoardingPassを使用すると、次の項目をチェックできます。

1. フォントの欠落
2. 低解像度の画像
3. 不十分な塗足し
4. ドキュメントの仕様が正しくない
5. ページサイズと向きに一貫性がない
6. 不適切な色空間
7. 色成分(分版プレビュー可能)

BoardingPassの検査に合格した印刷用PDFファイルは、プリプレス担当スタッフ宛に電子メールで転送するか、検査レポートと合わせてローカルネットワークサーバーに配信する事ができます。BoardingPassは、問題箇所を早期に発見して、プリプレス担当スタッフの負担を軽減します。これは、印刷企業がお客様に、より高いレベルの応答性を提供するのに役立ちます。



1993年に設立された、ベルギーのアントワープに本社を置くEnfocusは、PitStop、Switch、BoardingPass、Connectなどの革新的なPDF検証およびプロセス自動化ソフトウェアのグローバルプロバイダーであり、商業印刷、サイン&ディスプレイ市場の印刷サービスプロバイダーが優れた印刷サービスを提供できるように支援します。

## 2. セットアップ

---

### セットアップ手順

1. ダウンロード、インストーラーを起動します。
2. BoardingPassにサインインします。
3. 環境設定を整えます。(表示言語、寸法単位、統合するメールソフト、統合するWeTransferのダウンロード場所)
4. プリセットを整えます。初期プリセット(オフセット、デジタル)必要に応じてプリセット追加。

### 2.1. インストール

---

インストールを始める前に、システム動作要件を下記ウェブサイトにてご確認ください。

[BoardingPass System Requirements | Enfocus](#)

### インストール手順

1. インストーラーを下記ウェブサイトからダウンロードします。  
[Enfocusインストーラー | 株式会社ソフトウェア・トゥー \(swtoo.com\)](#)
2. インストーラー画面の指示に従って進めます。  
BoardingPassは、初期値下記のディレクトリにインストールされます。
  - Windows: C:\Program Files\Enfocus\Enfocus BoardingPass
  - Mac OS: /Applications/Enfocus/Enfocus BoardingPass

### 2.2. サインイン

---

サインインするためには、Enfocus IDが必要です。



注:試用期間中は、BoardingPassを無料でご利用いただけます。その期間が過ぎると、Enfocus IDにリンクされたサブスクリプションが必要になります。

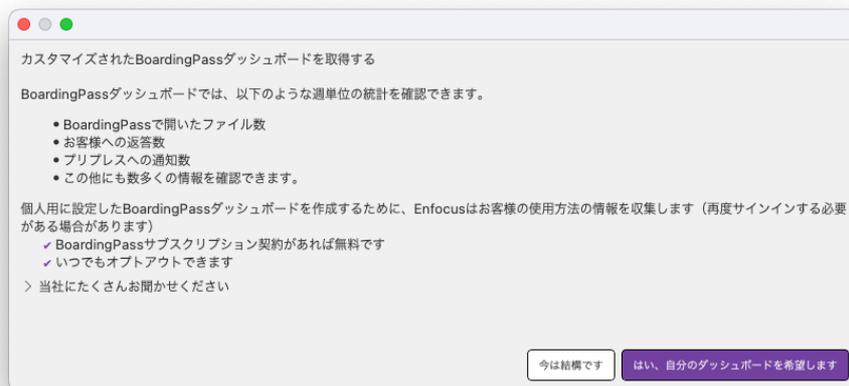
#### 1. サインイン手順

1. アプリケーションがインストールされている場所で、アイコンをダブルクリックして起動します。  
BoardingPassは、初期値下記のディレクトリにインストールされます。
  - Windows: C:\Program Files\Enfocus\Enfocus BoardingPass
  - Mac OS: /Applications/Enfocus/Enfocus BoardingPass
2. Enfocus IDを入力します。(ユーザー名とパスワード)  
ユーザー名はメールアドレスです。
3. 「サインイン」ボタンをクリックします。

## 初めてサインインした際に招待されるダッシュボード

BoardingPassダッシュボードは、BoardingPassの使用状況を視覚化する集計ウェブサイトです。

- BoardingPassを使用して開かれたファイルの数
- 検出されたエラーの数
- プリプレスに転送できたファイルの数
- 顧客に返信されたエラーレポートの数



ダッシュボードは、サブスクリプション契約があれば無料サービスです。任意での参加ですので、希望しない場合、「今は結構です」ボタンをクリックしてください。希望する場合、「はい、自分のダッシュボードを希望します」ボタンをクリックしてください。

## 2.3. 環境設定

多くの設定をカスタマイズできます。これを行うには、次の手順に従います。

1. メイン画面ツールバーの右側にある「環境設定」ボタンをクリックします。または、「BoardingPass」メニューから「環境設定」を選択します。
2. 「全般」タブから、必要に応じて設定値を変更します。

環境オプション	環境効果、選択肢
アプリケーション言語	BoardingPassのUI表示言語を決定します。  有効な言語 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Nihon-go</li> <li>• English</li> <li>• French</li> <li>• German</li> <li>• Italian</li> <li>• Portuguese</li> <li>• Russian</li> <li>• Spanish</li> </ul>

環境オプション	環境効果、選択肢
長さ単位	<p>アプリケーションで測定値を表示する単位</p> <p>有効な単位</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミリメートル</li> <li>• センチメートル</li> <li>• インチ</li> <li>• ポイント</li> </ul>
デフォルトEメールアプリケーション	<p>BoardingPass内からメッセージを転送するために使用される電子メールアプリケーション。つまり、「お客様に返答」または「プリプレスに送信」ダイアログの「デフォルトメールで開く」ボタンをクリックしたときに起動するメールアプリケーション。</p> <p>有効なメールアプリケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Outlook</li> <li>• メール</li> </ul> <p>Outlook(MacまたはWindows(64ビットのみ))およびメール(= Apple Mail)のサポートを提供します。</p> <p>これらの何れもコンピュータにインストールされていない場合、リストはグレー表示されます。この場合、BoardingPassにメールをドロップすることはできません。また、メールアプリケーションで下書きを開くこともできません。但し、他のすべての機能(PDFファイルのオープンや検査など)は、利用可能です。</p>

アプリケーション言語を変更するには、BoardingPassを再起動する必要があります。その他の変更はすぐに適用されます。

1. WeTransfer リンクを介して受信したファイル进行处理する場合、「共有」タブでWeTransfer ファイルをダウンロードするフォルダを選択します。

9ページの「BoardingPassでPDFが添付されたメールを開く」を参照してください。

## 2.4. プリセット

プリセットは、デフォルトの検査項目(フォントの欠落やページサイズなど)に加えて、受けたPDFファイルがチェックされる仕様を定義するものです。プリセットには、最小画像解像度、ブリード検査、許可する色空間の3つのカスタマイズ可能なパラメーターがあります。「ブリードを確認」が選択されている場合、トリムボックスとブリードの最小距離を設定し、オプションで内側の端を無視する事が可能です。(これは本や雑誌に役立ちます)。2つのプリセット(1つはオフセット用、もう1つはデジタル用)があらかじめ付属しています。必要に応じて、これらのプリセットを変更したり、新しいプリセットを追加したりできます。BoardingPassは、すべてのプリセットに対してファイルを検証します。

プリセットを編集、追加するには

1. ツールバーの右上隅にある「環境設定」ボタンをクリックします。
2. 「プリセット」タブをクリックします。
3. 下記のように実行します。

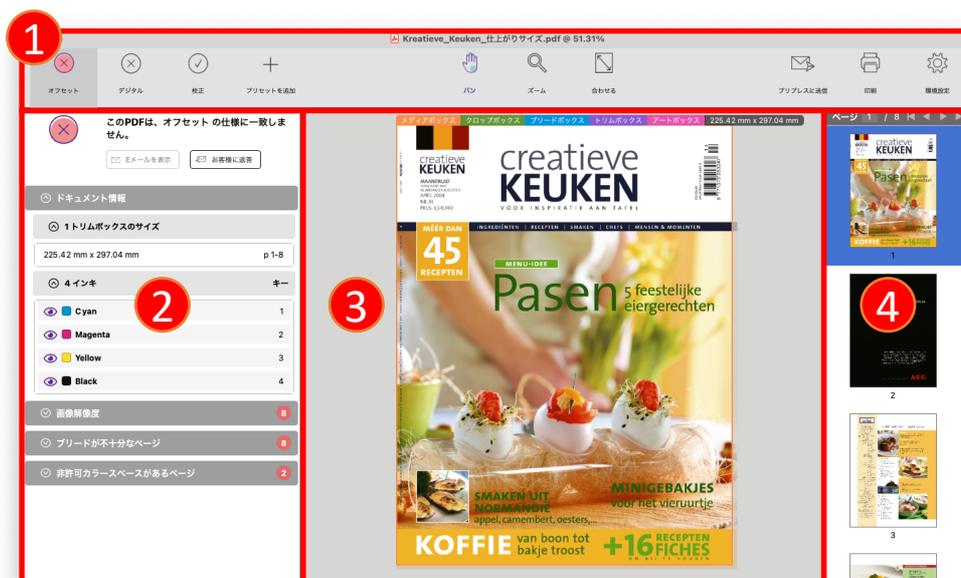
実行	手順
既存プリセット変更	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存のプリセットをクリックして選択します。</li> <li>2. 必要に応じて、ダイアログの右側のプロパティを変更します。</li> </ol>
プリセット追加	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「+」追加ボタンをクリックすると「Printer」と言う新規プリセットが出来上がります。</li> <li>2. 次にプリセットの名称を変更しますので、ダブルクリックして名称を入力します。</li> <li>3. 必要に応じて、ダイアログの右側のプロパティを変更します。</li> </ol>
プリセット複製	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存のプリセットをクリックして選択します。</li> <li>2. 複製ボタンをクリックします。</li> </ol>
プリセット削除	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存のプリセットをクリックして選択します。</li> <li>2. 「-」削除ボタンをクリックします。</li> </ol>

このダイアログのプリセットの順序は、ツールバーのボタンの順序に反映しています。

## 3. 使い方

### 3.1. メイン画面

次の表で、メイン画面のパーツと機能の概要をご案内します。



番号と名称	画面パーツ機能概要
1. ツールバー	ツールバー。左側からプリセット、中央にジョブファイルを検査するツール(パン、ズーム、合わせる)、右側に「プリプレスに送信」、「印刷」ボタン、「環境設定」ボタン。アクティブなプリセット(この例ではオフセット)が強調表示されます。
2. サイドバー	サイドバー。PDFファイルが選択してアクティブなプリセットと一致するかどうかを確認できます。サイドバーには、選択したファイルに関する情報(インキ、ブリードの欠落、低解像度画像など)を含む複数のパネル(矢印をクリックして折りたたんだり展開したりできます)を含めることができます。
3. ワークスペース	中央部分のワークスペースには、PDFファイルが表示されます。デフォルトでは、最初のページが表示されますが、右側パネルで別のページを選択して表示することもできます。
4. 右側パネル	右側パネルには、ページのサムネイルが表示されます。右側パネルの上部にある矢印ボタンをクリックすると、ページをウォークスルーできます。

## 3.2. PDFファイルの調査：手順

---

### 調査手順

1. BoardingPassにサインインします。
2. 次のどちらか
  - ・ 入稿PDFが添付されているメールをBoardingPassで開く
  - ・ 入稿PDFをBoardingPassで開く



注:パスワードなどで保護されているファイルは、処理できません。

---

3. 左側のサイドバーで即時検証のステータスを確認します。検証はすべてのプリセットに対して行われます。緑のチェックマーク(合格)または赤のX印(不合格)は、各プリセットに対して、仕様に一致するかどうかを示します。プリセットボタンをクリックすると、各検証結果の詳細を確認できます。ドキュメント情報と見つかった問題(サイドバーの展開可能なパネルに表示されます)を確認することをお勧めします。
4. 検証の結果に応じて:
  1. 検証が成功した場合、ファイルおよびプリフライトレポートをすぐにプリプレスに送信できます。
    - 詳しくは、12ページの「PDFファイルをプリプレスへ送信」を参照してください。
  2. 検証が失敗した場合、顧客に返信を送信して、何が問題なのかを伝え、新しいファイルを要求できます。
    - 詳しくは、13ページの「調査結果を顧客へ返信」を参照してください。
5. データチェック作業を完了した場合、「ファイル」メニューから「閉じる」をクリックします。ファイルがBoardingPassアプリケーションから削除されます。

### 3.2.1. PDFが添付されているメールを開く

---

入稿PDFファイルがメールで届く場合、BoardingPassで(添付ファイルではなく)メールを開くことをお勧めします。そうすることで、添付ファイルをダウンロードする必要がなく、入稿PDFファイルに関するすべての情報がBoardingPassで利用できるようになり、BoardingPassで顧客への返信の下書きを作成することができます。

この手順は、入稿PDFファイルがWeTransfer経由で受信される場合にも有効です。以下に説明するように、WeTransferダウンロードリンクをクリックする必要はありません。BoardingPassにメールをドラッグアンドドロップするだけです。



注:BoardingPassでメールを開くことができるのは、Outlook(MacまたはWindows(64ビットのみ))またはAppleMailを使用している場合のみです。Webメールや、Office 365 Outlookの新しいバージョンもサポートされていません。

---

### BoardingPassでメールを開く手順

1. BoardingPassのメイン画面へメール受信ボックスからメッセージをドラッグ&ドロップします。



注:

- メールに添付ファイルが含まれていない場合、または添付ファイルがPDFファイルでない場合は、警告が表示されます。
- Outlookユーザーは、一度に複数のメールをドラッグ&ドロップできます。Apple Mailのユーザーは、一度に1つのメールしかドロップできません。
- WeTransferダウンロードリンクメールの場合、PDFファイルは「環境設定」(共有タブ)で選択したフォルダーにダウンロードされます。

2. 画面中央にPDFファイルが表示されます。右側パネルには、他のページのサムネイルが表示されます。上部の矢印をクリックすると、ドキュメントを確認できます。



注:メールに複数の添付ファイルが含まれている場合、各添付ファイルは個別のウィンドウで開かれ、検証されます。

3. メールの内容を表示するには、「Eメールを表示」ボタンをクリックします。メールの内容、送信者、宛先、日付が表示されます。

## 3.2.2. PDF ファイルを開く

### BoardingPassでPDFファイルを開く手順

いずれかの手順で開く事ができます。

- PDFファイルをBoardingPassのメイン画面にドラッグ&ドロップします。
- 中央の画面部分をクリックして、ファイルブラウザからファイルを選択します。
- メニューから、「ファイル」メニューから「開く」を選択し、ファイルブラウザからファイルを選択します。
- PDFファイルを、Finderウィンドウ(Mac)またはエクスプローラー(Windows)からBoardingPassアイコンにドラッグ&ドロップします。

PDFファイルの最初のページが画面の中央部分に表示されます。右側パネルには、他のページのサムネイルが表示されます。上部の矢印をクリックすると、ドキュメントを確認できます。



注:2番目、3番目、...のファイルを開くと、新しいファイルは別のBoardingPassウィンドウに表示されます。

### 3.2.3. PDFファイルの調査

BoardingPassは、ファイルを開くと即時検証します。検証結果、報告された問題内容を確認して、ファイルを手動で確認することをお勧めします。

1. ドキュメント情報を確認するには、左側のサイドバーを展開します。

パネル名称	内容
ドキュメント情報	このパネルは、(ファイルのステータスに関係なく)いつでも使用できます。インキに関する情報が含まれ、トリムボックスが定義されている場合、トリムボックスのサイズに関する情報も含まれます。他のページボックスも画面の中央部分に視覚化されています。長さの単位(cm、mm、...)は、環境設定で変更できます。
ブリードが不十分なページ	このパネルは、選択したプリセットでブリードが必要で、十分なブリードがないことが判明した場合にのみ表示されます。ブリードが欠落しているページを一覧表示し、可能であれば詳細を示します。  次に例を示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ブリードボックスおよび/またはトリムボックスが定義されていません</li> <li>ブリードとトリムボックスの間の距離が小さすぎます(つまり、プリセットで定義されている距離よりも小さい)。</li> <li>ページに十分なブリードがありません。これは、トリムボックスとブリードボックスの間にブリードがないことを意味します。</li> </ul>
フォントの問題があるページ	このパネルは、フォントに問題がある場合にのみ表示されます。ここでは、問題が発生した場所(ページ番号)、フォント名、および問題の種類(通常、フォントは埋め込まれていません)を確認できます。
画像解像度	このパネルは、画像の解像度がプリセットで定義されている解像度よりも低い場合にのみ表示されます。ここでは、実際の画像の解像度を確認することができます。
非許可カラースペースがあるページ	このパネルは、選択したプリセットで許可されていない色空間がドキュメントに含まれている場合にのみ表示されます。ここでは、問題が発生した場所と使用されている色を確認できます。



注:これらのパネルのいずれかでアイテム(例えば、解像度が不足している画像)をクリックすると、中央の画面部分で強調表示されます。

1. ドキュメントをページングするには、右側ペインの上にある矢印またはスクロールバーを使用します。
2. 選択したページがワークスペースに表示されます。または、「表示」メニューから「移動」に含まれる「最初のページ/前のページ/次のページ/最後ページ」を選択します。
3. ファイルをより適切に検査するには、次のことができます。
  - 次のいずれかの方法でPDFのズームレベルを変更します。
    - ツールバーの「ズーム」ボタンをクリックし、強調表示されたら、中央の画面部分をクリックしてズームインします。
    - macOSでは、ズームレベルを上げるには、command/shiftを押しながら「+」キーを押します。ズームレベルを下げるには、command を押しながら「-」を押します。
    - 現在のズームレベルは、BoardingPassのヘッダー（開いているファイルの名前の横）に表示されます。ページの一部のみが表示されている場合、右側のページのサムネイルにどの部分が表示されているかを確認できます。この「ビューウィンドウ」は、ページ上の別の位置にドラッグすることで移動できます。
    - PDFファイルをBoardingPassの中央画面部分にうまく収まるようにします。
      - ツールバーの「合わせる」ボタンをクリックします。
    - 表示を水平または垂直に移動します。
      - ツールバーの「パン」ボタンをクリックし、強調表示されたら、表示する画面部分を移動します。
    - 表示を回転します。
      - 「表示」メニューから「表示を回転」に含まれる「時計回り」または「表示」メニューから「表示を回転」に含まれる「反時計回り」を選択します。

### 3.2.4. PDFファイルをプリプレスへ送信

---

入稿PDFファイルが印刷の仕様と一致する場合、入稿PDFファイルをローカルディスクに保存したり、BoardingPass内から次工程のプリプレスに送信したりできます。

そうするには

1. ツールバーの右上隅にある「プリプレスに送信」ボタンをクリックします。
2. ファイルをローカルディスクに保存するには、「対象場所にファイルをします」を選択し、「参照」ボタンをクリックして保存場所を指定します。



注:保存場所は記憶されているので、次回はそれを選択する必要はありません(もちろんファイルを別の場所に保存する必要がある場合を除く)。

3. プリプレス部門にメールを送信する
  - a. 「プリプレスに通知」を選択します。
  - b. 言語を選択してください。例えば:Nihon-go
  - c. 下書きのテキストを確認し、必要に応じて変更します。
  - d. 次のいずれかを実行します。
    - 例えば、メールの内容を別のメールクライアントにコピーしてそこから送信する場合は、「クリップボードにコピー」をクリックします。ダイアログが閉じます。
    - 「デフォルトのメールで開く」をクリックして、デフォルトのメールアプリケーションで下書きを開きます。件名と内容は入力されていますが、送信者を追加して送信する必要があります。BoardingPassで、「プリプレスに送信」ダイアログが閉じます。
4. 「終了」をクリックしてファイルを保存します。

入稿PDFファイルは、問題箇所(ある場合)を一覧表示し、ファイルとフォントに関する情報を提供する検査レポートを合わせて、指定した場所に保存されます。検査レポートのファイル名称は、入稿ファイル名と、検査に使用されたプリセットにちなんで付けられています。

例えば、入稿PDFファイルの名称がTest.pdfで、使用されているプリセットがDigitalの場合、検査レポートのファイル名称はTest\_Digital\_Report.pdfになります。

プリフライトレポートの内容の詳細については、enfocus.comのPitStop関連ドキュメントを参照してください。

### 3.2.5. 調査結果を顧客へ返信

---

入稿PDFファイルが印刷の仕様と一致しない場合、ファイルを印刷する前に修正する必要がある問題箇所を顧客に通知するために、顧客への返信を作成できます。

返信するには

1. 「Eメールを表示」ボタンをクリックして、元のメールを確認します。
2. 「お客様に返答」をクリックして、返信の下書きを作成します。メールには、見つかった問題箇所の概要が含まれます。
3. 自動作成したテキストを注意深く確認し、必要に応じて変更を加えます。



注:必要に応じて、他の言語を選択できます。

---

4. 次のいずれかを実行します。
  1. 例えば、メールの内容を別のメールクライアントにコピーしてそこから送信する場合は、「クリップボードへコピー」をクリックします。ダイアログが閉じます。
  2. デフォルトのメールアプリケーションで下書きを開くには、「デフォルトのメールで開く」
  3. メール送信ボタンをクリックします。

## 4. ダッシュボード

---

BoardingPassダッシュボードは、BoardingPassの使用状況を視覚化するダッシュボードです。このダッシュボードのグラフには、次のように表示されます。

- BoardingPassを使用して開かれたファイルの数。
- 検出されたエラーの数。
- プリプレスに送信できたファイルの数。
- お客様に送信されたエラーレポートの数。
- その他

BoardingPassのダッシュボードは無料です。

但し、明示的にオプトインする必要があることに注意してください。

オプトインすると、BoardingPass内から、またはenfoc.us.comのアカウントセクションからBoardingPassダッシュボードを参照できます。

### 4. 1.ダッシュボードを有効にする

---

Enfocusは、BoardingPassユーザーに統計を備えた無料の個人用ダッシュボードを提供します。この機能を利用するには、次の手順に従います。

1. EnfocusIDを使用してBoardingPassにサインインしていることを確認します。4ページの「サインイン」を参照してください。
2. メニューから、「ダッシュボード」メニューから「オプトイン/オプトアウト」を選択します。
3. 情報を読み、[はい、自分のダッシュボードを希望します]をクリックします。個人用ダッシュボードが準備され、利用できるようになります。

### 4. 2.ダッシュボードを参照する

---

BoardingPassダッシュボードを有効にすると、BoardingPassの使用状況に関するグラフと統計にアクセスできるようになります。BoardingPassダッシュボードを参照するには、次の2つの方法があります。

- BoardingPass内から:「ダッシュボード」メニューから「マイBoardingPassダッシュボード」をクリックします。
- Enfocus Webサイト経由:
  1. <http://www.enfocus.com>にアクセスします。
  2. 右上隅にある[Sign in]をクリックします。
  3. Enfocus IDとパスワードを入力し、[Sign in]をクリックします。
  4. ユーザー名をクリックして、アカウントセクションを開きます。
  5. [My Dashboards]> [My BoardingPass Dashboard]をクリックします。

ダッシュボードが表示されます。数値を表示する期間(昨日、先週、先月、または昨年)を選択する事ができます。

---

## 5. 著作権

---

© 2021 Enfocus BV all rights reserved. Enfocus is an Esko company.

Certified PDF is a registered trademark of Enfocus BV.

Enfocus PitStop Pro, Enfocus PitStop Workgroup Manager, Enfocus PitStop Server, Enfocus BoardingPass, Enfocus Connect YOU, Enfocus Connect ALL, Enfocus Connect SEND, Enfocus StatusCheck, Enfocus CertifiedPDF.net, Enfocus PDF Workflow Suite, Enfocus Switch, Enfocus SwitchClient, Enfocus SwitchScripter, Enfocus TestDrive, Enfocus SwitchScriptTool and Enfocus Browser are product names of Enfocus BV.

Adobe, Acrobat, Distiller, InDesign, Illustrator, Photoshop, FrameMaker, PDFWriter, PageMaker, Adobe PDF Library™, the Adobe logo, the Acrobat logo and PostScript are trademarks of Adobe Systems Incorporated.

Datalogics, the Datalogics logo, PDF2IMG™ and DLE™ are trademarks of Datalogics, Inc.

Apple, Mac, Mac OS, macOS, Macintosh, iPad and ColorSync are trademarks of Apple Computer, Inc. registered in the U.S. and other countries. Windows and Windows Server are registered trademarks of Microsoft Corporation.

PANTONE® Colors displayed here may not match PANTONE-identified standards. Consult current PANTONE Color Publications for accurate color. PANTONE® and other Pantone, Inc. trademarks are the property of Pantone, Inc. ©Pantone, Inc., 2006.

OPI is a trademark of Aldus Corporation.

Quark, QuarkXPress, QuarkXTensions, XTensions and the XTensions logo among others, are trademarks of Quark, Inc. and all applicable affiliated companies, Reg. U.S. Pat. & Tm. Off. And in many other countries.

This product and use of this product is under license from Markzware under U.S. Patent No. 5,963,641.

Other brand and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective holders. All specifications, terms and descriptions of products and services are subject to change without notice or recourse.